

第一回
MIDI 検定試験
試験問題冊子 《3級》

問題冊子は試験開始の合図があるまで開いてはいけません。

第1章 【MIDIの基礎】

MIDIの基礎に関する説明文の [] 内にあてはまる語句を、語群【MIDIの基礎】から
選び解答用紙に番号で答えて下さい。

- (1) MIDIとは [A] Instrument Digital [B] の頭文字で、音楽の演奏
[C] を [D] するための規格です。
- (2) MIDIは [E] の電子楽器メーカーが中心となってまとめた、[F]
共通の規格です。
- (3) MIDIが誕生したのは [G] 年にアメリカで行われた会合です。
- (4) 8桁のbitの固まりを [H] と呼び、最上位の桁を [I] 最下位の
桁を [J] と呼びます。
- (5) MIDIメッセージを送り出すための端子はMIDI [K] 端子です。
- (6) MIDIに使われているコネクタは、5ピンの [L] 規格の端子です。

語群【MIDIの基礎】

- [1] USB [2] LSB [3] MSB [4] DIN [5] IN
[6] OUT [7] bit [8] byte [9] rate [10] Internet
[11] Intro [12] Interface [13] Music [14] Musician [15] Musical
[16] 1394 [17] 1963 [18] 1982 [19] 電子 [20] 情報
[21] 伝達 [22] 世界 [23] 日本 [24] アメリカ [25] ドイツ

第2章 - 1 【ノートデータ】

説明文の [] 内にあてはまる語句を、語群【ノートデータ】から選び解答用紙に番号で答えて下さい。

- (1) 鍵盤楽器のキーを押す情報であり音を出すメッセージ [A] には、音の高さにあたる [B] と、音の強弱にあたる [C] の情報が含まれています。
- (2) 鍵盤楽器のキーを離す情報であり音を止めるメッセージは [D] ですが、ノートオンの [E] 情報も同じ機能を持つメッセージです。
- (3) ノートナンバーは音階を低いものから順に [F] の番号を割り当て、中央Cの番号は [G] となります。中央Cを音名表記ではC4、又は [H] と表記する2種類の表記方法があります。
- (4) 88鍵盤のピアノの音域をノートナンバーで表すと [I] となり、中央CをC4とした場合の音名表記で最高音は [J] となります。
- (5) ベロシティは音の [K] の [L] に対応し、目安となる数値が多い程音は [M]、少ない程音は [N]
- (6) 音楽用語の強弱記号の中間的な大きさmf(メゾフォルテ)の目安を80とした場合、f(フォルテ)にあたる数値は [O] 位、p(ピアノ)にあたる数値は [P] 位が目安となります。
- (7) チャンネル1で中央C(60)の鍵盤を、ベロシティ80で押した場合に送信されるメッセージは、[Q] 60 [R] です。鍵盤を離した場合に送信されるメッセージは、[S] 60 64 又は 9nH 60 [T] です。

語群【ノートデータ】

- [1] 0 [2] 48 [3] 60 [4] 80 [5] 96
[6] C3 [7] C7 [8] C8 [9] 70H [10] 80H
[11] 90H [12] 0から127 [13] 1から127 [14] 21から108 [15] ノートオン
[16] ノートオフ [17] ノートナンバー [18] ベロシティ
[19] ベロシティ0 [20] 小さい [21] 大きく [22] 音量
[23] 変化

第2章-2 【ゲートタイム】

説明文の [] 内にあてはまる語句を、語群【ゲートタイム】から選び解答用紙に番号で答えて下さい。

- (1) MIDIではノートオンからノートオフまでの間が鍵盤を [A] 長さとなり、音の長さとなります。
- (2) 音の長さを表す用語には、ゲートタイムと [B] があります。
- (3) 音楽用語で音を短く切って演奏する [C] のゲートタイムの値は、音符の長さの [D] を目安とします。
- (4) 音楽用語で音を切らずに演奏する [E] のゲートタイムの値は、音符の長さの [F] を目安とします。
- (5) 連続した2個以上の同じ [G] の音符の連結を [H] といいます。
- (6) 分解能が4分音符480 (480bpqn) の時に、8分音符のゲートタイムの値は、スタッカートでは [I] 位、レガートでは [J] 位を目安とします。

語群【ゲートタイム】

- [1] タイ [2] マルカート [3] レガート [4] スタッカート [5] デュレーション
[6] 20% [7] 50% [8] 100% [9] 60 [10] 120
[11] 240 [12] 音程 [13] 音色 [14] 押している [15] 離している

第2章-3 【イベントリスト】

(1) 楽譜 を参照しイベントリスト の [] 内にあてはまる語句を、語群 [イベントリスト] から選び解答用紙に番号で答えて下さい。

楽譜



イベントリスト (分解能480bpqn 中央CをC3として)

Meas	Beat	Tick	Note no	Gate time	Velocity
1 :	1 :	000	Bb3	475	72
	2 :	000	[A]	237	76
	2 :	360	D4	[B]	74
2 :	[C]:	000	C4	240	72
	1 :	240	G4	240	80
	2 :	000	F4	[D]	80
	2 :	240	Bb3	[E]	80
3 :	1 :	000	Eb4	237	[F]
	1 :	[G]	D4	216	80
	[H]:	000	C4	120	80
	2 :	240	[I]	120	80
4 :	1 :	000	D4	475	96
	2 :	000	C4	216	[J]

語群 [イベントリスト]

[1] 1 [2] 2 [3] 60 [4] 80 [5] 96 [6] 120
 [7] 240 [8] 360 [9] Bb3 [10] Eb4 [11] 192

(2) 楽譜 を参照しイベントリスト の [] 内にあてはまる語句を、語群 [イベントリスト] から選び解答用紙に番号で答えて下さい。

楽譜

1



イベントリスト (分解能480bpqn 中央CをC4として)

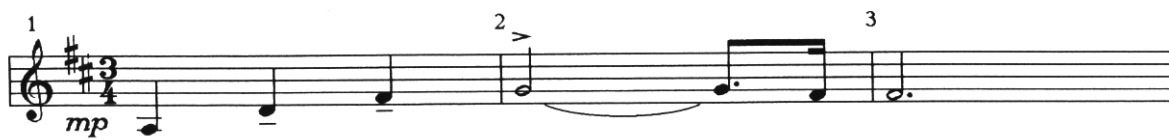
Meas	Beat	Tick	Note no	Gate time	Velocity
1 :	1 :	000	D5	216	96
	2 :	000	[A]	144	96
	2 :	160	D5	[B]	96
	2 :	[C]	D5	144	96
	3 :	000	E5	[D]	96
	[E]:	000	E5	216	96
2 :	1 :	000	[F]	216	96
	2 :	000	D5	216	96
	3 :	000	E5	1 : 384	96

語群 [イベントリスト]

[1] 4 [2] 144 [3] 216 [4] 320 [5] D5 [6] F#5 [7] 480

(3) 楽譜 を参照しイベントリスト の [] 内にあてはまる語句を、語群 [イベントリスト] から選び解答用紙に番号で答えて下さい。

楽譜



イベントリスト (分解能480bpqn 中央CをC3として)

Meas	Beat	Tick	Note	no	Gate time	Velocity
1 :	1 :	000	[A]	57	475	64
	2 :	000	D3 [B]		475	64
	3 :	000	F#3	66	[C]	64
2 :	1 :	000	[D]	67	2:228	80
	3 :	[E]	F#3	66	108	66
[F]	1 :	000	F#3	66	2:336	64

語群 [イベントリスト]

[1] 3 [2] 62 [3] 360 [4] 475 [5] A2 [6] G3 [7] A3

第3章 【MIDIメッセージ】

説明文の [] 内にあてはまる語句を、語群【MIDIメッセージ】から選び解答用紙に番号で答えて下さい。

- (1) MIDIのバイトにはステータスバイトとデータバイトがあり、ステータスバイトの最上位ビットは [A] データバイトの最上位ビットは [B] で区別します。
- (2) チャンネルメッセージのステータスバイトは上位 [C] ビットで種類を表し、下位 [C] ビットでは [D] までのMIDIチャンネルを表します。
- (3) チャンネルメッセージには、チャンネル [E] メッセージとチャンネルモードメッセージがあります。
- (4) ステータスバイトの後には [F] バイトが続きます。

語群【MIDIメッセージ】

- | | | | |
|-----------|---------|--------|---------|
| [1] 0 | [2] 1 | [3] 4 | [4] 5 |
| [5] 1から16 | [6] ボイス | [7] モノ | [8] データ |

第4章 【コントロール】

説明文の [] 内にあてはまる語句を、語群【コントロール】から選り解答用紙に番号で答えて下さい。

- (1) プログラムチェンジとは [A] 切り替えのメッセージです。効果などの切り替えにも使用されます。128種類以上の切り替えには [B] を使います。
- (2) ピッチベンドは音の [C] を連続的に上下に変化させるメッセージです。一般的には最大値を [D] で表しています。
- (3) ピッチベンドレンジの設定では、1の [E] から [F] のオクターブなどの設定ができます。
- (4) コントロールナンバー [G] は、モジュレーション。ビブラート等の効果です。コントロールナンバー [H] は、ボリューム。音量を設定、変化させます。コントロールナンバー [I] は、ブライトネス。音の明るさを変化させます。コントロールナンバー [J] は、エフェクトデプス 1。一般的にはリバーブセンドとして使われます。コントロールナンバー [K] は、アタックタイム。音の立ち上がりを変化させます。コントロールナンバーに割り振られた機能は、その効果を [L] で設定します。

語群【コントロール】

- | | | | | |
|----------------|-----------|-----------|----------------|-----------|
| [1] 1 | [2] 7 | [3] 12 | [4] 64 | [5] 73 |
| [6] 74 | [7] 91 | [8] 100 | [9] 8191 | [10] 数値 |
| [11] 音色 | [12] 半音 | [13] 高さ | [14] バンクセレクト | |
| [15] アフタータッチ | | | | |

第5章 【システムメッセージ】

説明文の [] 内にあてはまる語句を、語群【システムメッセージ】から選り解答用紙に番号で答えて下さい。

- (1) システム エクスクルーシブ メッセージは、始めにステイタスバイト (16進数で) [A] が送信され、続いてメーカー [B] 最後に [C] が送信されます。
- (2) インプリメンテーション チャートとは、MIDI機器がどのようなMIDIメッセージに [D] しているかを [E] にしたものです。
- (3) インプリメンテーション チャートの各項目には、送信と [F] 及び備考の欄があります。

語群【システムメッセージ】

- | | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|-----------|
| [1] MD | [2] ID | [3] F0H | [4] F7H | [5] F8H |
| [6] 対応 | [7] 発信 | [8] 受信 | [9] 一覧表 | [10] 転送 |

第6章 【MIDIの知識】

説明文の [] 内にあてはまる語句を、語群【MIDIの知識】から選び解答用紙に番号で答えて下さい。

- (1) アナログシンセサイザーの発信器を [A] フィルターを [B] 増幅器を [C] といいます。
- (2) 低周波の発信器 [D] は、周期的な変化（ビブラートなど）を作ります。
- (3) 音量、音色の周期的変化を作り出す、エンベロープジェネレータには、4つのパラメータを持つ [E] と呼ばれるタイプが一般的です。
- (4) スタンダードMIDIファイルは、その頭文字からSMFと呼ばれ、演奏データの [F] 性を目的に保存形式を決めたものです。
- (5) GMとは [G] MIDIの頭文字で、音色の種類、[H]などを統一したものです。
- (6) GMサウンドセットのリストにある代表的な音色は、1番Acoustic Grand Piano
5番 Electric Piano 1 [I]番 Glockenspiel 19番 Rock Organ
[J]番 Acoustic Guitar (steel) 34番 Electric Bass (finger)
49番 String Ensembles 1 [K]番 Brass Section 66番 Alto Sax
74番 Flute [L]番 FX5 (brightness)

語群【MIDIの知識】

- | | | | | |
|-------------|---------------|----------------|-----------|-------------|
| [1] 制限 | [2] 互換 | [3] 番号 | [4] 保存 | [5] DVD |
| [6] VCF | [7] VCA | [8] VCO | [9] LFO | [10] ADSR |
| [11] USSR | [12] GLOBAL | [13] GENERAL | [14] 10 | [15] 15 |
| [16] 23 | [17] 26 | [18] 54 | [19] 62 | [20] 91 |
| [21] 101 | [22] 120 | | | |